



県政報告 Vol.40

2026.9月発行



愛知県議会議員 神谷まさひろ

「日記で綴る県政報告Vol. 40」をお届けします。今回は、様々な行事への出席や地域での活動など、県議会議員としての活動の一端を通して県政についてお伝えします。

日々の活動を通して、愛知県政が決して遠いものではなく、私たちの暮らしや地域と密接につながっていることを、少しでも身近に感じていただければ幸いです。



7.7 火

愛知環境賞を受賞した清掃活動『ABK♡朝美活』に参加しました

A

BKとは「A(朝) B(美) K(活)」ということなのでですね。思わず間違えて「AKB」と言ってしまうす(笑)

この活動は2026愛知環境賞表彰式にて中日新聞社賞を受賞されています。愛知環境賞というのは大手企業が全力で取組んでもなかなか受賞することの出来ない非常にハードルが高い立派な賞なのです。

朝6時半からラジオ体操をした後、7時半までの時間、トンブとごみ袋を持ってめいめいごみ拾いを行いました。「楽しみながら地域をきれいにする」という言葉通り、代表のカラフルな服装を始め、時には全員仮装して活動したり、終了後

は「もったいない音頭」を全員で踊ったりと、楽しくやるための仕掛けがされていました。この活動の素晴らしいところは、単純な「ごみ拾い」という作業を、エンターテインメントにしたことだと思います。



この活動に参加している方が「自分は若い頃タバコのポイ捨てを当たり前のようにしていた。今、過去に自分が捨てたその吸い殻を拾わせて貰っているんだ」と仰っていましたが、素晴らしい考え方での参加だと思っています。

7.17 金

『道路の日常管理』について説明を受けました

私

たち無所属議員を対象に、財政課よりすべての局に関する「主要事業の進捗状況等について」の説明がありました。内容は多岐に亘りますので全ては紹介しきれませんが、その中で『道路の日常管理』といったことについて紹介します…

愛知県が管理する国道・県道は延長約4600kmに及び、橋梁約4600橋、トンネル62本など多くの施設を管理しています。道路の安全・安心な通行空間を確保するために日常的な

●探査車による路面下空洞調査のイメージ



管理を実施しており、その中から「道路パトロール・通報」「舗装修繕」「路面下空洞調査」について少し詳しくお知らせします。

◎道路パトロール・通報

- 管理する道路について、全路線週1回以上の頻度で道路パトロールを実施している
- パトロール車両にカメラを搭載し、穴ぼこ等の異常をAI解析で自動検出する技術を試行的に導入し、有効性の確認を行っている
- 道路利用者からの通報は、国の道路緊急ダイヤル#9910やLINEアプリにより一元管理され、県や市町村に共有されている

◎舗装修繕

- 舗装修繕については、路面性状調査を5年に1回の頻度で実施し、損傷状況を把握しており、路面の状態や交通量などを考慮して、優先順位の高い箇所から修繕を進めている
- 道路利用者からの通報や道路パトロール班による巡視により、舗装の穴ぼこなど損傷を確認した場合には、速やか

に常温合材による応急措置を行い、その後、加熱合材による本格的な修繕を実施している

◎路面下空洞調査

□道路陥没を未然に防ぎ、安全で円滑な交通を確保するた

め、2026年度から県が管理する道路(橋梁・トンネルを除く)全ての区間を対象に、5年に1回の周期で路面下空洞調査を実施することとし、都市部の中でも交通量の多い区間を優先的に調査するなど、効果的に進めていく

7.22 水

『ペロブスカイト太陽電池普及拡大プロジェクト』について説明を受けました

私

が所属するカーボンニュートラル調査特別委員会が開催されました。議題は「ペロブスカイト太陽電池普及拡大プロジェクトについて」です。

ペロブスカイト太陽電池とは、新しいタイプの太陽電池で、「ペロブスカイト構造」と呼ばれる結晶構造を持つ材料を使った発電技術です。従来のシリコン太陽電池と比べて、軽く、薄く、柔軟で、製造コストが安いという特徴があります。軽量・柔軟で薄いフィルム状にできるため、ガラスや壁、窓、さらには衣類などにも貼り付けが可能で、ビルの外壁や車体、ドローンなどにも応用可能です。

現在、愛知県ではペロブスカイト太陽電池の普及と社会実装を目指す「ペロブスカイト太陽電池普及拡大プロジェクト」が進行中です。そして本年2月26日より愛知県庁西庁

舎2階バルコニーにペロブスカイト太陽電池パネル30枚が設置され、2028年2月頃まで発電量や発電効率・経年変化などを検証する実証事業が行われています。公共建築物へのペロブスカイト太陽電池の設置は、県内では初めての事例になります。



このように、愛知県はペロブスカイト太陽電池の普及と社会実装に向けた具体的な取り組みを進めており、今後の展開が注目される分野なのです。本日は担当者より、プロジェクトの現在までの進捗状況と今後の見通しについて説明を頂きました。

8.4 火

市から愛知県への要望をお聞きする建設委員会に出席しました

知

立建設事務所長、衣浦港務所長から管内の現状や事業概要について説明を受けた後、参考人として出席された碧海5市の市長・副市長の皆様から、それぞれの地域が抱える課題や、県に対する提案・要望について意見が述べられました。

刈谷市からは近藤副市長が出席され、交通の円滑化や産業競争力の強化、防災・減災の観点から、①「主要地方道名古屋岡崎線」②「一般県道小垣江安城線」③「名古屋三河道路」などの整備促進について提案がありました。また、近年頻発する豪雨災害に備えるため、「境川・猿渡川水系の改修促進」についても強い要望がなされました。道路ネットワークの整備は地域経済の発展や日々の暮らしを支える重要な社会基盤であり、河川改修は県民の生命と財産を守るために欠かせない防災対策です。

①「主要地方道名古屋岡崎線」⇒名古屋市緑区の国道302号から豊明市・刈谷市・豊田市・安城市を経て岡崎市の国道1号に至る延長26.3Kmの主要幹線道路です。刈谷市ではハイウェイオアシスの北側を通っており、今年3月には豊明刈谷工区(豊明市沓掛町地内から刈谷市井ヶ谷町地内まで延長約1.2km)が開通し、残すは豊明側の整備

となりました。

②「一般県道小垣江安城線」⇒小垣江のカーマの信号から東に向かうと国道419号で突き当たりになってしまいますが、これを更に国道23号の高棚北ICまで伸ばす計画です。既に全ての用地取得が完了したことから、早期の完成を目指して整備が進められています。

③「名古屋三河道路」⇒岡崎から→安城→刈谷→境川を渡り→東浦町→知多市→名古屋港を結ぶ高架の道路です。優先整備区間としては「西知多道路～名豊道路(国道23号)」となっています。

地元選出の県議会議員として、刈谷市をはじめ碧海地域の皆様の声をしっかり受け止め、一日も早い事業の実現に向けて取り組んでまいります。



8.15 土

愛知県戦没者追悼式 私たちの使命は、平和の尊さを次の世代へ伝えていくこと

今

日は81回目の「終戦の日」。戦没者を追悼し、平和を祈念する日です。ウィルあいちにおいて「愛知県戦没者追悼式」が行われ、私も参列しました。

開式の辞、国歌斉唱に続いて大村知事から式辞が述べられ、その後、スクリーンに映し出された日本武道館での「全国戦没者追悼式」に合わせ、正午の時報とともに参列者全員で黙祷を捧げ、天皇陛下のおことばを拝聴しました。議長、遺族代表による追悼の辞に続いて献花が行われ、私も戦争によって尊い命を失われた方々に哀悼の意を表し、献花を捧げました。

先の大戦では、全国で約310万人、愛知県においても12万6,000余名もの方々が犠牲になりました。戦後81年が経



過した今、戦争を直接経験された方々はもちろん、戦没者のご遺族の方々も高齢となり、当時の記憶や体験を直接語り継ぐことができる方は、年々少なくなっています。だからこそ、戦争を知らない私たちの世代が、先人から受け継いだ記憶と平和への願いを、次の世代へしっかりと引き継いでいかなければならないと思います。

今年9月には、愛知・名古屋で「第20回アジア競技大会」が開催されます。スポーツには、国境や民族、言葉の違いを越えて、人と人を結び付ける力があります。先の大戦で大きく傷ついたアジアの国々が、スポーツを通じて交流し、友情と信頼を育むことは、平和な未来を築いていく上でも大きな意味を持つものだと思います。

「二度と戦争を繰り返さない」。その不戦の誓いを胸に刻み、戦争の悲惨さと平和の尊さを次の世代へ伝えていくこと。そして、愛知・名古屋から平和と友好の大切さを世界へ発信していくこと。それが、戦争を知らない私たちの世代に課せられた責任ではないでしょうか。戦争の犠牲となられたすべての御霊のご冥福を心からお祈りするとともに、平和な未来を守り、次の世代へつないでいくことを改めて心に誓った一日となりました。

8.22 土

聖火の採火イベント 壮大な物語がこれからスタートします

名

古屋城二之丸広場にて、聖火の採火イベントが開催されました。

- 1958年に日本で初めてアジア競技大会が開催された東京で採火した「東京の火」
- 1994年に2回目の開催地となった広島で採火した「広島」の火」
- 3回目の開催地となる愛知・名古屋で採火した「愛知・名古屋の火」

この3つの火が一つに集まって聖火となりました。

そして聖火は、最初の聖火ランナーである、女子レスリングでオリンピック三連覇を果たされ、アジア競技大会でも

四連覇を果たされた吉田沙保里さんの手に渡り、名古屋市内のレスリング教室でレスリングに取り組む子どもたちと一緒に、勢い良くスタートしました。

今日からアジア競技大会開会式である9月19日までの約一ヶ月、40の自治体と14の学校を、約千人のランナーが駆け抜けます。



アジア競技大会という、壮大な物語がこれからスタートします。今大会のスローガンは「IMAGINE ONE ASIA ここで、ひとつに。」です。

8.24 月

盆踊りの「輪」は、地域の皆様との距離を縮める大切な場です

こ

の夏も多くの盆踊りに伺い、地域の皆様の輪の中に入って、一緒に踊らせていただきました。

「議員の仕事は、盆踊りを廻ることではない」という声を

耳にすることがあります。確かに、議員には議会活動をはじめ、さまざまな仕事があります。盆踊りに参加することだけが議員の役割ではありません。それでも私は、毎年できる限り各地区の盆踊りに足を運び、皆様と一緒に踊ることを

大切にしています。なぜなら、盆踊りの「輪」は、地域の皆様の声を聞くための大切な場だと考えているからです。

議員が一方的に地域へ出向いて話をするのではなく、同じ輪の中に入り、同じ音楽を聴き、同じように汗を流しながら踊る。そんな時間を共有することで、少しずつ距離が縮まり、「実はこんなことで困っているんだけど…」「こんなことをお願いしたい」と、普段はなかなか言いにくいことも気軽に声を掛けていただけるようになるのではないかと思います。

政治の仕事は、議会や行政の中だけで完結するものではありません。地域の皆様と顔を合わせ、言葉を交わし、日々の暮らしの中で感じていることを直接お聞きする。その積み重ねこそが、私にとって議員活動の大切な原点です。だから私は、これからも盆踊りの輪の中に入っていきたいと思っています。

ということで、今日は夕方から小垣江の誓満寺で開催されている地藏盆踊りに参加しました。小垣江地区では4日間に亘り盆踊りを開催していますが、そのすべての運営を小垣江青年団の皆さんが担っておられるのです。今日は主催も青年団の皆さんです。

この夏、各地の盆踊り会場で「日本に昔から伝わる良き風習を、次の世代へ伝えていくことの大切さ」を挨拶の中でお話ししてきました。そうした意味でも、地域の若者たちが中心となって盆踊りを受け継いでいる姿は、本当に素晴らしく、まさに理想的なカタチだと感じました。そして、青年団主催だけあって、とにかく元気でエネルギーです。大きな掛け声が飛び交い、体育会系のノリで会場は大盛り上がり。



午後6時30分のスタートから午後9時まで、私もしっかり踊りました。気が付けば、すっかり青春時代に戻ったような気分。青年団の皆さんと一緒に、思いっきり弾けました(笑) 流石に終わる頃にはクタクタでしたが、それ以上に若者たちの元気な姿からたくさんの希望と元気をもらいました。

地域の伝統や文化を次の世代へつないでいく…その担い手となる若者たちが、こうして地域の中で躍動していることを、とても嬉しく、頼もしく感じた夜でした。小垣江青年団の皆さん、ありがとうございました。

8.27 木

8月定例愛知県議会が開会しました

愛

知県議会では、通常、6月定例議会の次は9月定例議会となります。しかし、今年は「アジア・アジアパラ競技大会」が愛知・名古屋で開催されることから、議会日程も例年より前倒しされ、8月からの開催となりました。そのため今回は「8月定例愛知県議会」と呼ばれています。そして、議案の上げや代表質問・一般質問が行われたところで、一旦休会となり11月4日の常任委員会から再開されるという変則な日程になっています。

今議会には一般会計で373億1,441万余円の増額補正予算案が提案されました。主な補正予算の内容は次のとおりです…

①ジブリパークの第3期構想の推進

愛・地球博記念公園の西口広場を候補地として、宮崎駿監督の作品「風の谷のナウシカ」の世界観を表現した新たな屋内施設を整備するジブリパークの第3期構想の実現に向け、基本構想と基本設計の策定、地質調査などを実施します。

②「愛知県地域産業成長プラン」に沿った取組の推進

地方交付税を原資として地域未来基金を造成するとともに、

造成した基金を活用し、産業クラスターの形成の推進及び地場産業の付加価値向上と販路開拓等の推進に取り組みます。

③中小企業の価格転嫁を促進するため、あいち産業振興機構の出張相談を強化

中東情勢の影響を受ける中小企業の価格転嫁を促進するため、あいち産業振興機構が設置する相談窓口、価格転嫁マネージャーを新たに配置し、出張相談などの取組を強化します。

④交通死亡事故抑止に向けた、交通安全対策の推進

愛知県の厳しい交通事故情勢を踏まえ、交通安全施設を緊急に整備するため、信号灯器のLED化や、道路標識と道路標示の更新を実施します。

令和8年 8月定例議会 愛知県議会

8月27日(木)~11月9日(月)

主な会議日程

8月27日(木)	本会議 開会式・開会宣言	
8月28日(金)	本会議 代表質問	
8月29日(土)	8月30日(日)	本会議 一般質問
8月31日(月)	常任委員会、本会議 議案の採決	
9月1日(火)	9月2日(水)	常任委員会
9月3日(木)	9月4日(金)	本会議 議案の採決

あいちのあいち

あいちのあいち

あいちのあいち

